

井上明夫新聞 ～日田市議会だより～



今年は例年より早い時期から、きびしい暑さでした。また、梅雨時の雨の降り方や、台風が早くから来ることを考えると、本当に「地球温暖化」が進んでいるような気がします。

日田市は、「日本一の環境都市」「森林田園都市」というキャッチフレーズをかかげていますが、本当にそのようなみんなが暮らしやすい地域になるよう、日田市民みんな考えていきましょう。

6月議会(平成16年度第2回定例会)

ホノルルフェスティバル交流事業の補正予算等を可決

本年3月に日田祇園山鉦がハワイのホノルルフェスティバルに参加し、大変な賞賛を受け、市民レベルでの交流の機運が高まったことから、観光宣伝効果も考慮し、国際交流基金を利用して交流事業の補正予算450万円が組まれました。この事業で、今年の日田祇園祭にはホノルルから元中日ドラゴンズ監督の与那嶺氏が来て、元西鉄ライオンズの稲尾氏との対談や少年野球教室を行い、また、ホノルル市内の学生20人が日田市内にホームステイし、祇園山鉦の巡行にも加わりました。

6月議会は6月7日から23日まで開催されました。議会は3月・6月・9月・12月に15日～20日間程度の期間で必ず開催されますが(定例会といいます)、その他にも、必要に応じて臨時議会や全員協議会(議員全員による会議で議会に次いで重要視される会議です)や特別委員会などの会議が開かれます。

(議案・請願・意見書に関する詳しい題目は8月1日付市報の「市議会だより」を御参照ください)

悪徳商法被害などで困った時は、下記の番号へ気軽にご相談ください。

日田市役所消費生活係 ⇒ TEL. 23-3111(内線)318

~~~~~公職選挙法豆知識 「初盆参りの御仏前について」~~~~~  
議員が自分の選挙区内の有権者に初盆参りの「御仏前」をつつんでいくのは禁じられています。  
尚、日田市議会では昨年からの旨を書いた挨拶状を持参してお参りさせていただいてます。

~~~~~

※ゴミ収集を体験！！

7月12日・13日に日田市議の有志10人が2班に別れてゴミの収集体験をしました。私も参加しましたが、この目的は、10月1日からのゴミ袋有料化を前に、ゴミの実態を少しでも知ろうということです。

当日は日田清掃有限会社のトラックで、3人で田島地区の資源ゴミの収集を行いました。実際集めてみると、予想以上の量の多さに、ゴミ収集の大変さを改めて感じました。ゴミは「出せば終わり」ではなく、その行き着く先まで考えなければなりません。今回のゴミ袋有料化をきっかけに、各家庭でゴミの減量につとめる取り組みが行われるよう、広く呼びかけていきます。

※陳情活動！！

大鶴振興協議会の主だった役員さんと一緒に、6月25日に市役所、7月16日に大分県日田土木事務所に大鶴地区関連の陳情活動を行いました。

市には市道の整備、農村基盤整備、農業集落排水整備等の生活基盤整備事業の促進や、福祉バスの運行方法の向上、大鶴振興センターの整備等を要望し、大石市長はじめ各担当職員も同席しました。県には県・国道の改良、交通安全対策の促進、河川改修事業、急傾斜地崩壊防止事業等について要望しました。

市・県とも厳しい財政事情の中ではありますが、粘り強い交渉をすれば必ず実を結ぶものと信じて、機会あるごとに声を上げていきます。

住民に必要なことは、なんとしても実現していくよう頑張ります！

※日田祇園の曳山行事に参加！！

7月25日の日田祇園祭の最終日、曳山行事に曳き手として参加しました。500年前、疫病災害をさけるための厄除けの神事として始まり、平成8年には国の重要無形民俗文化財の指定を受けています。私自身は巡行に加わるのは今年からですが、小屋入から準備して、本番では猛暑の中3日間巡行し、汗だくで伝統行事を守っている皆さんの頑張りには頭が下がる思いです。

ただ、山鉾の上で電線を手でよけながらの巡行には危うさもあり、今後、長く伝統行事を守っていくためにも、電線を上げるかまたは地中化の必要性を感じました。

❖ご意見・ご感想等、下記の連絡先までお寄せ下さい❖

[連絡先] 井上明夫 ☎877-1103 日田市鶴河内町4279

TEL. 0973-28-2750 FAX. 0973-28-2227 / E-mail aiforest@lime.ocn.ne.jp